

新型コロナウイルス感染症に配慮した 避難対策について

新型コロナウイルス感染症が再び拡大する中で、災害時の避難により、3密の環境「密閉・密集・密接」が生まれ、感染が広がる危険性・リスクが高まっています。避難所における感染リスクを下げるために、自宅での安全確保が可能な方は、自宅の2階以上に避難したり（垂直避難）、崖から離れた部屋に移動したりすることも有効です。また、親戚や知人宅などの安全な場所に身を寄せることや、車中泊という選択も考えられます。その上で、町では従来の避難所対策をあらためて見直しました。

1 避難所対策について

このたび、南越前町避難所運営マニュアル（新型コロナウイルス感染症対策編）を策定しました。避難所での感染予防対策として、3密の回避や感染の疑いのある方の分離などにより、感染リスクを下げる取り組みを行います。

●主な内容

- ・避難所の収容人員の見直し
- ・受付時の検温、問診
- ・健康な方と感染の疑いのある方の分離
- ・間仕切りやゾーニングテープによるソーシャルディスタンスの確保
- ・定期的な健康観察と最寄りの保健所との連絡調整
- ・避難所に従事する職員の感染リスクの低減

2 非常持出袋と非常用衛生セットの配布

災害などの緊急時に、飲料水、貴重品、衛生用品等をいつでも持ち出せるようにするための非常持出袋と、マスク、ウェットティッシュ等が入った非常用衛生セットを、10月下旬頃から順次、全戸に配布します。（河野地区は、非常用衛生セットのみの配布となります。）



非常持出袋



非常用衛生セット

●非常用衛生セットの中身

マスク	水に流せるティッシュ	消毒用ウェットティッシュ	アイマスク
圧縮タオル	乳液	せっけん	手鏡
折りたたみブラシ	カミソリ	歯ブラシセット	ヘアピン
ヘアゴム	不織布ハンカチ	生理用品	サニタリーバッグ

※その他の一般的な非常用持ち出し品については、広報7月号（6月25日発行）をご参照ください。

■問合せ 総務課防災安全室 Tel 0778-47-8016

新型コロナウイルス うつさない!うつらない!

～新型コロナウイルスは、誰でも感染する可能性があります～

1 「帰国者・接触者相談総合センター」が開設されました

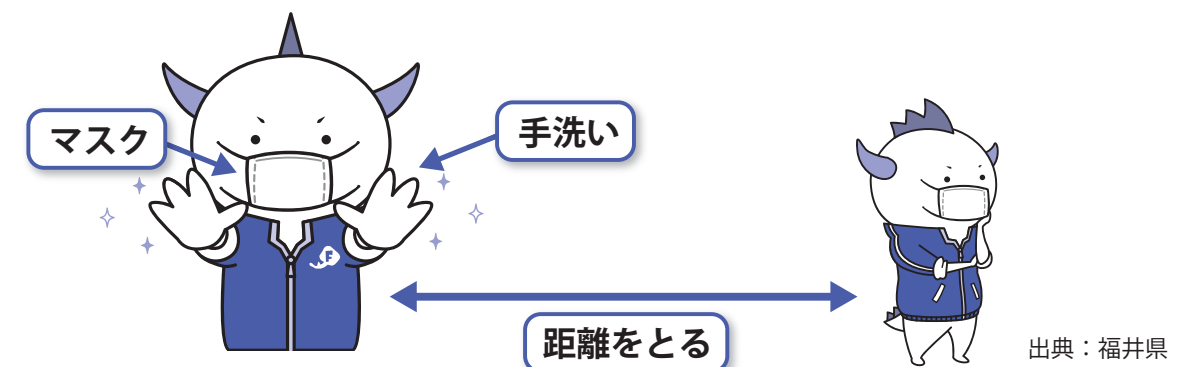
県内の7カ所の保健所（健康福祉センター）で行っていた新型コロナウイルス感染症に関する相談業務が1本化され、令和2年8月3日に新たに「帰国者・接触者相談総合センター」が設置されました。これに伴い、病状や症状に関する相談窓口が変更になりました。

【新しい相談窓口】帰国者・接触者相談総合センター Tel 0776-20-0795
午前7時～午後9時（土日・祝日を含む）

- 相談・受診の目安
- 次の症状がある方は「帰国者・接触者相談総合センター」にご相談ください。
 - 息苦しさ（呼吸困難）や強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
 - 重症化しやすい方（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方
 - 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合（症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください）
★妊婦の場合：念のため、重症化しやすい方と同様に早めにご相談ください。
★お子様の場合：小児科医による診察が望ましいため、相談窓口やかかりつけ小児医療機関に電話などでご相談ください。
 - 基礎疾患（持病）をお持ちの方で症状に変化がある方、新型コロナウイルス感染症以外の病気が心配な方は、まずは、かかりつけ医などに電話でご相談ください。

2 感染防止対策を再度徹底しましょう

「マスクの着用」「手洗い」「人との距離」の3つの基本で、うつさない、うつらないを徹底しましょう。



出典：福井県

3 感染された方やその家族、関係者の方々への思いやりを

全国で感染拡大が続いています。感染するリスクは誰にでもあり、感染経路もさまざまです。もしかしたら、次は「あなた」または「あなたの大切な人」が感染するかもしれません。感染された方などが不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷やデマなどで悲しまないように、思いやりの心を大切にしましょう。

■問合せ 保健福祉課 ☎ 0778-47-8007